

なんと  
南砺市

# 福光

ふくみつ

散策  
MAP

世界のムナカタに出会うまち  
世界的板画家・棟方志功は戦時中福光に疎開し、  
六年八月暮らしていました。  
志功ゆかりのスポットや残された作品も多く、  
志功の足跡をたどりながら、飾らない素朴なまちを  
歩くのもおすすめです。

## C-4 新町通り

江戸・明治時代の屋敷が今も残る、レトロな雰囲気がある商店街。細い路地があちこちにのび、裏道散策も楽しめます。夏には、通りばあさがおでいっぱいになり「新町あさがお通り」とも呼ばれます。

## C-4 小矢部川河川公園

福光の中心部を流れる小矢部川。その兩岸2kmにわたり桜が植えられ、桜が咲く頃には人々で賑わいます。また夜はライトアップされ、幻想的な夜桜もたのしめます。

## D-2 真宗大谷派 光徳寺

文明3年(1471年)に建立された真宗寺院。18世住職と深い交流のあった板画家・棟方志功の名作を所蔵展示していることでも有名。なかでも、6枚の襖に大胆荘厳な松樹が描かれた「華厳松」は必見。棟方の最高傑作と言われる作品です。

TEL.0763-52-0943 【営業時間】9:00~17:00  
【定休日】木曜、年末年始 【料 金】500円(団体20名以上 400円)

## 熱送り&福光ねっおくり七夕まつり

【熱送り毎年7月土用の3番・  
ねっおくり七夕まつり7月下旬】

約300年前から続く「熱送り」は、病害虫の被害を防ぐとともに農作物の豊作を願う行事。この伝統行事に合わせて、福光商店街を中心に行われるのが、この祭りです。七夕飾りの歩行者天国、大太鼓のねり打ちや民謡街流し、花火など多彩なイベントが盛大に繰り広げられます。



## 南砺ふくみつ雪あかりまつり

【毎年2月上旬】

冬の夜空に、天高く浮かびあがる約50基の巨大な紙風船。バーナーの赤々とした色が紙風船から漏れ、より幻想的な姿となる夕暮れも見どころです。また、鍋まつり、もちつき大会、紙風船寄せ書き、写真コンテストなども行われ、多くの人で盛り上がります。

お問い合わせ

■ 一般社団法人 南砺市観光協会

〒939-1852 富山県南砺市是安206-22

TEL(0763)62-1201 FAX(0763)62-1202

HP <https://tabi-nanto.jp>

※2022年6月現在の情報です。



## C-3 棟方志功記念館「愛染苑」・旧棟方志功住居「鯉雨画齋」

棟方志功が福光で疎開生活をして6年8カ月の間に制作した作品を中心に展示。向かいには、棟方志功のアトリエであり、家族との住居でもあった「鯉雨画齋」があり、8畳間の板戸に書かれた鯉や鯢、厠に描かれた天女や菩薩など随所から棟方志功を感じられます。また、福光時代の足跡を知ることができる「棟方資料館」も併設。

TEL.0763-52-5815 【営業時間】9:00~17:00(入館は16:30まで)  
【定休日】火曜(祝日は開館、翌日休館)・年末年始(12/29~1/3)・展示替日  
【料 金】大人310円 高校生・大学生210円、中学生以下無料  
(団体20名以上:大人250円 高校生・大学生160円)



## B-1 IOX-AROSA

スイスのアローザと姉妹提携しており、欧州リゾートの雰囲気が漂います。山頂から見る砺波平野の散居村の眺めは絶景です。冬は多彩なゲレンデでスキーやスノーボード、夏はドッグランやパークゴルフと一年中楽しめます。

TEL.0763-55-1326



## E-1 福光美術館

板画家・棟方志功をはじめ、福光出身の日本画家・石崎光瑤の作品を常設展示。年4回程度作品が入れ替えられるほか、さまざまな企画展も開催されます。

TEL.0763-52-7576  
【営業時間】9:00~17:00(入館は16:30まで)  
【定休日】火曜(祝日は開館、翌日休館)・年末年始(12/29~1/3)・展示替日  
【料 金】常設展示 大人310円 高校生・大学生210円、中学生以下無料  
(団体20名以上:大人250円 高校生・大学生160円)  
※企画展の料金は展覧会ごとに設定



## C-3 松村記念会館

政治家として長年に渡り日本の農業政策と郷土の発展や日中国交正常化・貿易促進などに尽くされた、故松村謙三氏の軌跡等が展示されています。

TEL.0763-52-3022  
【営業時間】9:00~17:00(入場は16:30まで)  
【定休日】第3日曜休館・年末年始(12/29~1/3)  
【料 金】無料



## D-4 南砺バットミュージアム

掛布・落合・立浪ら、往年の名選手が現役時代に使用していたものなど約500本の製品を収蔵・展示。見るだけでなく、一部実際にバットを手にとって触っていただけます。

TEL.0763-52-0576  
【営業時間】10:00~17:00  
【定休日】水曜・12/30~1/1休館  
【料 金】大人500円 小中学生200円(団体10名以上1割引)



## A-4 ドメーヌ・ボー

南砺市立野原一帯で美しい果樹の郷づくりを目指しているワイナリー。

TEL.0763-77-4639  
【営業時間】10:00~16:00(冬季営業時間変更あり)  
【定休日】火曜定休(冬季定休日変更あり)  
【工場見学】500円(要予約)



## C-2 だましがわ 瞞着川

この川の河童伝説を聞いた棟方志功がこの名をつけ、川沿いには棟方志功が書いた「瞞着川板画巻」の中から13枚の板画パネルを設けた遊歩道があります。6月には蜚が飛び交う様子が見られます。



## D-3 福光城址 栖霞園

平安時代末期に砺波地方を支配した石黒太郎光弘が築城。文明13年(1481)井波瑞泉寺の一向宗徒との戦いに敗れた後、荒れた城の一角に郷学所を建て栖霞塾と称して地方の学問の中心として利用されていました。今はお茶会などに利用されています。



## B-4 ともえづか 巴塚の松

俱利伽羅の合戦で有名な木曾義仲のともえごせん 愛妾巴御前の終焉の地と伝えられている、樹齢750年余の一本松。

